

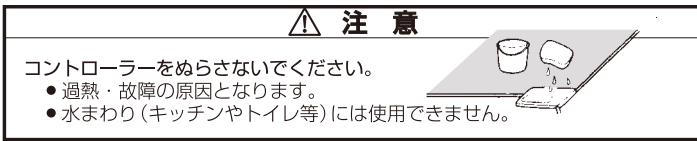
お手入れのしかた

※お手入れ前に必ず電源を抜いてください。
 ※カーペット本体やカーペットカバーは、丸洗いやドライクリーニングはできません。
 ※アルコール・シンナー・ベンジンなどの溶剤は使用しないでください。

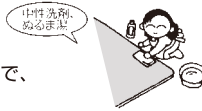
カーペット本体・カーペットカバー

- コントローラー・コードの汚れは、水やうすめた中性洗剤をやわらかい布にふくませ、よくしぼってからふきとってください。
- 木目一体型は表面が防水加工なので、お掃除が簡単にできます。(コントローラーは防水加工ではありません。)
- 表面のほこりやごみは、電気掃除機でいいいに吸いとってください。

- 汚れがついたときは、次の手順でお手入れしてください。
 1. すぐにティッシュペーパーなどでふいてください。
 2. むるま湯でうすめた中性洗剤(食器用)を布やスポンジにふくませ、しぼってから汚れをふきとってください。
 3. ティッシュペーパーで洗剤と汚れをよく吸いとってください。2と3を交互に繰り返してください。
 4. 布に水やぬるま湯をふくませ、しぼってから洗剤が残らないようによくふきとり、自然乾燥してください。



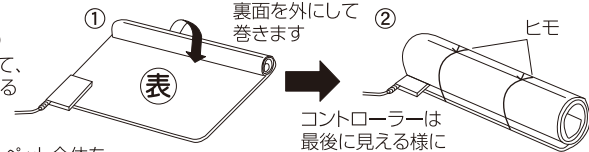
- 中性洗剤の量は汚れの程度によって加減してください。
- 市販のカーペットクリーナーもご使用に耐えます。
- お手入れ後や水をこぼしたときは、表面・裏面とも十分に日陰干ししてください。
- 色のついた飲物(コーヒー、紅茶、コーラ、緑茶等)が裏面からしみ込みますと、電線に沿う形で、カーペットが黒褐色に変色する場合がございますので、ご注意ください。



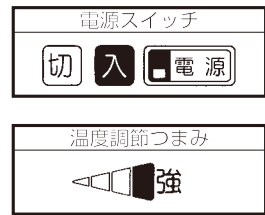
ダニ退治のしかた

■通電中、ダニは熱と乾燥に弱いためほとんど生息できませんが、特にダニを気にされる方は次の方法でダニ退治してください。(夏にカーペットとして敷いたまま使われるときも、下記の方法でダニ退治をしてください。)

1. カーペット本体を巻きます。(折りたたまないでください。)カーペットの表面を内側にして、コントローラー部が最後になるように巻き、ヒモで軽く固定します。その上に市販のポリ袋でカーペット全体を、おおうようにし、ヒモで軽く固定してください。



2. 電源スイッチを「**入**」・温度調節つまみを「**強**」に合わせてください。



3. 2時間~3時間通電した後、電源スイッチを「**切**」にしてください。
4. 通電後は、電気掃除機で吸いとってください。
 - カーペットの周縁部は、温度が低くダニが死なない場合もあるため、いいいに吸いとってください。
 - ダニの死がいもぜんそくなどの原因になりますので、いいいに吸いとってください。

知っておいていただきたいこと

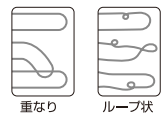
一般事項

- 使いはじめには折りじわが目立ちますが、ご使用にともない目立たなくなります。また、少しニオイがしますが、ご使用にともない消えます。(但し、PP木目調のものは表皮の特質上、折りじわは取れませんが、機能上の問題はありません。)
- 使用中にカーペット本体やカバーがずれたり、部分的にしわになったり、もり上がりや重ね合わせた状態になった場合は平らにします。市販のスレ防止スプレーなどが効果的です。そのまま、継続使用されますと、しわになった部分の電線が局部的に高温になり損傷を受け、火災の原因となりますので、時々カバーをめくってカーペットのしわの有無を点検してください。
- カーペット本体やカバーの折りぐせが取れない場合は、布団などでカーペット全体を覆って通電してください。約6~12時間で、折りぐせが目立ちにくくなります。
- 使用中、コントローラーが暖かくなりますが、故障ではありません。コントローラーをクッション等保温性の良いもので覆われますと故障の原因となります。コントローラーが高温になりすぎると通電をストップし、冷めてくると通常動作に戻ります。
- コントローラーの近くで短波式の電気治療器や強い電界を出す無線機を使用しないでください。
- 延長コードを使用するときは ●さし込み口にがたつきがないこと。 ●定格1500W(15A)以上の延長コードであること。
- 毛足のある一般のカーペットの上で使用するとき ●パイル(毛足)の屈伸作用で、カーペット本体が盛り上がり移動するときは、カーペット本体の下に、毛布や市販のすれ防止シートなどを敷くと移動しにくくなります。
- 新しい畳の上でお使いになると、カーペット本体の下の畳が変色することがあります。これは、青畳が直射日光で変色すると同じ現象ですが、カーペット本体の下に市販の断熱シートなどを敷くと軽減できます。

次のような場合には

■次のような異常があったり、状態になったときはただちに使用を中止し、お買上げの販売店に点検・修理をご依頼ください。

使用前に次のような異常があったとき	使用中に次のような状態になったとき
<ul style="list-style-type: none"> ■コードの損傷。(被覆のすりきれ・ひび割れ) <ul style="list-style-type: none"> ●特に電源コードやコントローラーの付け根部分を確認してください。また、プラグにガタつきがないか確認してください。 ■コントローラーや操作部の破損。 ■カーペット本体が破れたり、すりかれているとき。 <ul style="list-style-type: none"> ●内部が露出してヒーター線が見えるとき。 ■カーペット本体の表面が熱により部分的に変色しているとき。 ■ヒーター線が重なりあっているとき。 ■本体を折りたたむ時にヒーター線が硬化して折れる音がする。 ■本体に強くしわが入っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ■温度調節つまみを(弱)にしてもカーペット本体が異常に熱いとき。 ■ときどき暖かにならないとき。 ■さし込みプラグやコンセント、コントローラーが異常に熱くなりすぎるとき。 ■コントローラーに <ul style="list-style-type: none"> ●水やお茶などをこぼしたとき。 ●強い衝撃をあたえたとき。 ■取扱説明書どおりに使用されても、まだご不明な点があるとき。 ■運転中に異常な音やこげ臭いにおいしたとき。

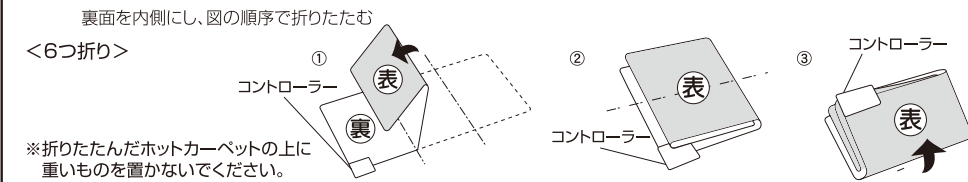


警告

修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。

お手入れと保管のしかた

1. 保管前のお手入れ
 - 食物のカスや汁などが付着したままですと、保管中にカビや虫が発生する原因になりますのでよくとり除いてください。
2. 湿気の除去(必ず上げた状態)
 - カーペットカバーを掛けたまま、電源スイッチを「**入**」・温度調節つまみを(強)に合わせて約3時間通電した後、よくさましてください。
3. 裏面を内側にし、図の順序で折りたたんでください。
 - カーペット本体およびカーペットカバーは、お買上げ時の箱に入れ湿気の少ない場所に保管してください。



※折りたたんだホットカーペットの上に重いものを置かないでください。

アフターサービスについて

製品の保証について

- 1 このホットカーペットには保証書がついています。保証書は販売店にて所定事項を記入してお渡しいたしますので、内容をよくお読みのうえ、大切に保存してください。
- 2 保証期間はご購入の日から1年間です。保証書の記載内容によりご購入の販売店が修理いたします。修理のときは販売店へ持ち込みをお願いいたします。くわしくは保証書をご覧ください。
- 3 保証期間中の修理など、アフターサービスについておわかりにならない場合は、ご購入あけの販売店にお問い合わせください。
- 4 保証期間経過後の修理については、販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

補修用性能部品について

当社はこのホットカーペットの補修用性能部品を製造打切後最低6年間保有しております。補修用性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。カーペット本体は防水性や安全性確保のため交換修理(有料)となります。

★長年ご使用の電気暖房器の点検を! (毎年シーズン前に次の点を点検してください。)	
ご使用の際こんな症状はありませんか <ul style="list-style-type: none"> ●スイッチを入れても、時々運転しないときがある。 ●コードを動かすと通電したり、しなくなったりする。 ●運転中に異常な音やこげ臭いにおいがする。 ●プラグ、コード、本体、コントローラーなどが異常に熱い。 ●本体にシワやキズが入っている。 ●本体を折りたたむ時にヒーター線が硬化して折れる音がする。(ヒーター劣化) ●その他の異常や故障がある。 	ご使用中止販売店へ連絡 <p>すぐにスイッチを切り、コンセントから差込みプラグを抜いて、必ず販売店にご相談ください。そのままの状態で使用しますと、感電や火災の事故原因や故障になります。(ご自分では絶対に分解しないでください。)</p>

★点検・修理についての費用などくわしいことは販売店にご相談ください。★

ホットカーペット保証書

持込修理

製品は厳密な品質管理と検査を経てお届けしたのですが、万一、正常な使用状態において故障した場合には、お買上げ日より1年間無料で修理いたします。

品番	TWM-1000M (PP木目調)		
※お買上げ日	平成 年 月 日	保証期間	本体お買上げ日より1年間
※お客様	ご芳名 ()	住所・店名	()
	ご住所 ()	※販売店	電話 ()
	電話 ()		電話 ()

(ご購入店様へ※印欄は必ずご記入してお渡しいください。)

《無料修理規定》

1. 取扱説明書、コントローラー裏面の注意書に従った正常な使用状況で保証期間中に故障した場合には、無料修理いたしますので商品と本書をご持参ご提示のうえ、お買上げの販売店にて依頼ください。
2. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - (イ) 使用上の誤り或いは取扱上の不注意及び不当な修理や改造による故障及び損傷
 - (ロ) お買上げ後の転倒、落下等による故障及び損傷
 - (ハ) 火災、地震、風水害、落雷、その他の天変地変や公害、塩害、ガス害、異常電圧等外部要因による故障及び損傷
 - (ニ) 一般家庭以外(例えば、業務用の長時間使用、車両船舶への搭載)に使用された場合の故障及び損傷
 - (ホ) 本書の提示がない場合
 - (ヘ) 本書にお買上げ日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書きえられた場合
 - (ト) 消耗品の交換
3. ご転居の場合は事前にお買上げの販売店にご相談ください。
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。
5. 本書は再発行致しませんので紛失しないよう大切に保管してください。

修理メモ

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買上げの販売店にお問合せください。
 ※保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について、詳しくはお買上げの販売店へお問合せください。
 ※保証書に記載された個人情報は本機の保証、サービスを目的としており、それ以外の目的で使用することはありません。

お客様ご相談センター

操作方法・接続方法・その他のお問い合わせ・アフターサービス

048-987-2161 埼玉県越谷市流通団地3-3-18

受付時間: 月~金曜日 (9:00~12:00/13:00~17:00) 土曜、日曜、祝日はお休み

SENJU CO.,LTD.

株式会社 千住 東京都千代田区外神田5-1-10

www.teknos.co.jp

ホットカーペット

屋内専用

品番 TWM-1000M (1畳相当)

取扱説明書 《保証書付》

このたびは、弊社ホットカーペットを、お買上げくださりまして、まことにありがとうございました。ご使用前に、この取扱説明書を最後までお読みのうえ、正しい使い方でご愛用ください。保証書はお買い求めの販売店から必ずお受取りのうえ、この取扱説明書とともに大切に保管してください。万一ご使用中わからないことや不具合が生じた時、お役に立ちます。お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

もくじ

仕様	表紙	お手入れのしかた	5
安全上のご注意	1・2・3	●カーペット本体・カーペットカバーご使用になる前に	3・4
●カーペット本体の敷きかた		●カーペット本体の取り扱いについて	6
●やぐらこたつを併用される時のご注意		●家具などを置かれる時のご注意	4
●カーペットカバーについて		●各部のなまえと使いかた	4
●お手入れと保管のしかた		●ダニ退治のしかた	6
●アフターサービスについて		●次のような場合には	6
●裏表紙		●裏表紙	6
●保証書		●保証書	6

仕様

品番	TWM-1000M (PP木目調)	
定格	交流100V(50/60Hz) 220W	
寸法	約176×88cm	
重量	約2.4kg	
表面材質	ポリプロピレン系	
コード	ビニールキャブタイヤコード 約1.5m(有効長)	
消費電力量及び表面温度測定値		
温度調節目盛	中	強
電気代(1時間あたり)	約3.5円	約4.5円
消費電力量(1時間あたり)	約128Wh	約168Wh
表面温度	約40℃	約44℃

表面温度及び消費電力量(電気代は目安として27円/kWh)は、日本電機工業会の測定方法(畳の上に上げ、3kgの荷重を加えた状態)に基づいて測定した値ですが、実際にご使用される場合は、電力会社及びご家庭の電力使用量に加えて、室温、床等部屋の構造やカバーの種類等使用状態により、多少異なる事がございます。

安全上のご注意

★ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
 ★ここに示した注意事項は、商品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また、注意事項は危害や損害の大きさや切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、「危険」・「警告」・「注意」の3つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

- △ **危険**:人が死亡または重傷を負う差し迫った危険の発生が想定される内容。
- △ **警告**:人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。
- △ **注意**:人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容。

<記号の意味>
 △記号は、危険・警告・注意を促す内容を表わしています。(図の中に具体的な注意内容が描かれています。)
 ⊘記号は、行為の禁止を表わしています。(図の中や近傍に具体的な禁止内容が描かれています。)
 ●記号は、行為の強制や指示の内容を表わしています。(図の中に具体的な指示内容が描かれています。)
 ★お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

危険

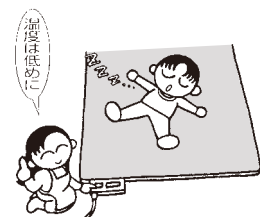
- ⊘ 禁止
 低温やけどや脱水症状をおこす恐れがありますので、次の様な方がご使用の場合には、特に注意してください。
 - 乳幼児、自分で温度調節出来ない方、皮膚感覚の弱い方等。



警告

低温やけどのおそれがありますので、次のような方がご使用になるときは使用温度を低めにし、使用状態に異常がないか常に周囲の方が注意してください。

- お子様・お年寄り・ご病人・身体の不自由な方・皮ふの弱い方。
- 深酒をされた方や、疲労の激しい方。
- 眠気をさそう薬(睡眠薬・かぜ薬など)を服用された方。
- ときどき体を動かさずなど注意して使用する。



就寝用暖房器具として使用しないでください。

- 低温やけどや脱水症状をおこすおそれがあります。
- 部分的に過熱し故障や発火の原因となります。



本体の上には必ず電気カーペット用カバーを敷いてご使用ください。但し、カバー一体型と木目調のものはそのままご使用ください。

- 低温やけどのおそれがあります。



低温やけどについて

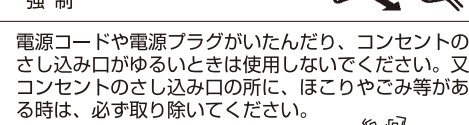
普通のやけどは、火や熱湯などの高温なものに皮ふが触れておこりますが、40℃～60℃の比較的低い温度においても皮ふの同じところが長時間触れていると、赤い斑点や水ぶくれができることがあります。これが低温やけどです。

※万一、低温やけどをされたときは、ただちに専門医の診断を受けてください。

注意

電源プラグを抜くときは、コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜いてください。

- 感電やショートして発火することがあります。
- ぬれた手で電源プラグの抜き差しはしないでください。



電源コードや電源プラグがいたんだり、コンセントのさし込み口がゆるいときは使用しないでください。又、コンセントのさし込み口の所に、ほこりやごみ等がある時は、必ず取り除いてください。

- 感電・ショート・発火の原因となります。



船舶の電源や発動発電機、交流200Vや直流電源など交流100V以外では使用しないでください。

- また海外では絶対に使用しないでください。
- 火災・感電の原因となります。

分岐コンセントの使用やタコ足配線はしないでください。

- 電気容量がオーバーすることがあり、分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。

修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。

- 発火したり、異常動作してけがをすることがあります。

使用時以外は電源プラグをコンセントから抜いてください。

- けがややけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因となります。

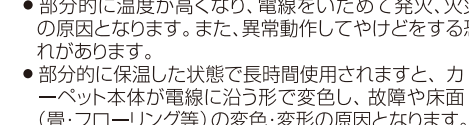
コントローラーに水やお茶等の液体をこぼしたり、物の落下で強い衝撃をあてないでください。また、水まわり(キッチンやトイレ等)には使用できません。

- 過熱・故障の原因となります。 ※ベット等の尿は絶対にただちに使用を中止し、販売店の点検を受けてください。



座布団など保温性のよいものを長時間置いたり、タンス・ピアノなど重いものをコントローラーやカーペット本体の上に乗せないでください。長期的に置かれるとヒーター線が経年劣化する恐れがあります。(局部過熱)ヒーター線の劣化が著しくなりますと、ヒーター線が硬化して折れやすくなり、発煙・発火の原因となります。

- 部分的に温度が高くなり、電線をいためて発火、火災の原因となります。また、異常動作してやけどをする恐れがあります。
- 部分的に保温した状態で長時間使用されると、カーペット本体が電線に沿う形で変色し、故障や床面(畳・フローリング等)の変色・変形の原因となります。
- コントローラーが保温状態等により高温になると通電をストップします。



ナフタリンなどの防虫剤は使用しないでください。

- ホットカーペットやコントローラーをいため、発煙・発火・故障の原因となります。

コントローラー一部を引っ張ったり、持ち上げて落とすなど衝撃を加えないでください。

- 基板部品等が損傷し、火災・感電の原因となります。
- 床面にキズがつきます。

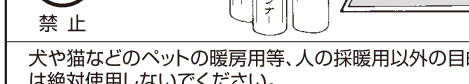
針やピンなどでさしたり、刃物で傷つけないでください。

- ヒーター線をいため、感電や故障の原因となります。
- 硬くて重いものを載せないでください。

電源プラグを抜く

ベンジン・灯油・スプレー缶・カセット用ガスボンベなどをホットカーペットの上や近くに置かないでください。

- 爆発・火災の原因となります。



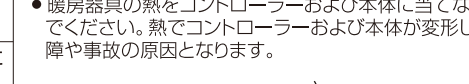
犬や猫などのペットの暖房用等、人の採暖用以外の目的には絶対使用しないでください。

- ホットカーペットやコードをいため、火災の原因となります。
- ※コントローラーに尿等は絶対にかけないよう注意してください。

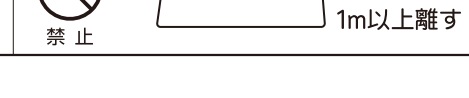


アイロン台として使ったり、熱いやかん・電熱器具(ホットプレートやトースターなど)やガスコンロなどを上に置いて使用したり、ストーブを近くや上で使用しないでください。

- 電熱器具やガスコンロが過熱したり、熱でホットカーペットをいため発火の原因となります。
- 暖房器具の熱をコントローラーおよび本体に当てないでください。熱でコントローラーおよび本体が変形し故障や事故の原因となります。



1m以上離す



ご使用になる前に

カーペット本体の敷きかた

土足の場所では絶対に使用しないでください。

- カーペット本体をいためます。
- 段差のない平らな場所に広げて敷いてください。またカーペット本体を曲げたり、重ね合わせた状態で使わない。
- 巻いたり折りたたんだままで使用すると、カーペット本体をいためます。

柔軟性のあるソファやクッション、布団等の上で使用しない。

- 折りたたんだ状態や不安定な場所でご使用されるとヒーター線をいため火災原因となります。
- フローリング及び強化クッションフロアの上で使用になる場合は、ヒーター線の熱により、床面がヒーター線に沿って変色することがありますので、直接カーペット本体を敷かないでください。特にフローリング床で使用される場合は、コントローラー裏面の突起物によるキズ防止と熱による変色防止のため、カーペット本体の下に、必ず市販の電気カーペット用断熱シートを敷いてご使用ください。
- 熱による床面の変色・変形・割れ・隙間の発生を防ぎ、断熱効果もあります。
- PVCフローリング等の上で使用すると、変色、変形の原因となります。

- △ **注意**
 水のかけやすい場所では絶対に使用しないでください。
 ●感電の危険やカーペット本体をいためます。

やぐらこたつ(卓付きこたつ)を併用される時のご注意

■ご家庭の安全器(ブレーカー)やコンセントの定格をよくお調べください。(こたつとホットカーペットの合計消費電力以上の定格が必要です。)

- 「やぐらこたつ」はカーペット本体の中央に置いてください。
- 「やぐらこたつ」の温度調節は(中)～(弱)に合わせてください。(強)に近い目盛にしますと、カーペット本体の温度調節器がはたらいて通電しないことがあります。

※「豆炭こたつ」など、「電気こたつ」以外の「こたつ」とは併用しないでください。

カーペットカバーについて

■コントローラーの操作部が見えるように、本体の上には必ず電気カーペット用カバーを敷いてご使用ください。木目調はカバーなしでご使用できます。

カーペットカバーの「遊び毛」は、電気掃除機で定期的に吸いとると、しだいに少なくなります。

- すわるや衣服に毛がつくことがあります。これは「遊び毛」といって余分な短い繊維が浮き上がるもので、カーペットカバーから抜けていくものではありません。

カーペットカバーのすれが気になるときは

- 市販のカバーすれ防止シートやすれ防止用品(ネット・マット・スプレーなど)をご利用ください。
- 定期的にホットカーペット本体表面を確認し、しわや重なり合った状態などの異常がないか確かめてください。

家具などを置かれる時のご注意

脚の細いテーブルやイスは、必ず当て板や脚ゴムをしてください。●カーペット本体をいためます。(当て板サイズ目安:10cm角、厚さ1cm程度としてください。)

キャスター付きのイスや家具を置かないでください。●カーペット本体をいためます。

注意

タンスや座イスなど重いものや、放熱をさまたげるもの(布団・クッションなど)は置かないでください。

- 熱で家具や床材・カーペット本体などをいためたり、部分的に温度が高くなり、ヒーター線をいため、発火、火災の原因になります。
- 部分的に保温した状態で長時間使用されると、カーペット本体が電線に沿う形で変色し、故障や床面(畳・PVCフローリング・フローリング等)の変色・変形の原因になります。

各部のなまえと使いかた

電源プラグをコンセントにさし込みます

- コンセントや配線器具の定格を超える使い方や交流100V以外での使用はしないでください。根元まで確実にさし込んでください。
- ぬれた手で電源プラグの抜き差しはしないでください。

△ **注意**
 コンセントのさし込み口がゆるいときは使用しないでください。●過熱し危険です。

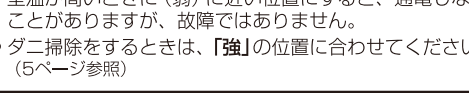
電源スイッチ

- △の位置にすると、電源ランプが点灯し通電を開始します。



温度調節つまみ

- 通電開始時は(強)の位置に合わせて速く暖まります。暖まりましたら、(弱)～(強)のお好みの位置に合わせてください。
- 室温が高いときに(弱)に近い位置にすると、通電しないことがあります。故障ではありません。
- ダニ掃除をするときは、「強」の位置に合わせてください。(5ページ参照)



ご使用後は、電源スイッチを△にしてください。

△ **注意**
 外出時や長時間ご使用にならないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。

上手な使いかた・・・より暖かくご使用いただけ、電気代の節約にもなります。

板の間やビニルタイルなどの上で使用する場合はカーペット本体の下に市販の電気カーペット用断熱シート等、断熱性のよいものを敷いてください。熱が床面に逃げるのを防ぎます。又、変色の発生も防ぎます。

カーペットカバーをした上に直接おすわりください。(但し、カバー一体型と木目調のものはカバーをつけず、そのままご使用ください。)座布団やクッションを使用すると、部分的に温度が高くなり、故障の原因ともなりますし、又、熱が伝わりにくくなります。

ひざかけなどを使うと熱が逃げにくくなります。